

令和４年度から６年度 村山市交流促進施設運営状況

１ 施設等の利用及び収支の状況

（１）利用者数

年度	R 4	R 5	R 6
農村文化保存伝承館	５２７人	５５２人	５８１人
農村伝承の家	４，０７４人	４，１５８人	４，７１７人
伝承館テントベース	４２７人	２３０人	１７８人
さんかく小屋	１事業者１００日	１事業者１０９日	１事業者１０４日
休憩棟	４２７人	２３０人	１７８人
合 計	５，５５５人	５，２７９人	５，７５８人

（２）収支

年度	R 4	R 5	R 6
管理運営費	１６，７９１千円	１７，２２０千円	１７，５９７千円
農村文化保存伝承館	入館料無料のため ０円	入館料無料のため ０円	入館料無料のため ０円
農村伝承の家	９９，７３２円	９４，８９４円	１１４，４６２円
伝承館テントベース	７１，２００円	２４，１００円	３３，５００円
さんかく小屋	１４９，５７０円	１６３，１８０円	１５６，０００円
休憩棟	入館料無料のため ０円	入館料無料のため ０円	入館料無料のため ０円
使用料収入合計	３２０，５０２円	２８２，１７４円	３０３，９６２円

2 主な自主事業

事業名	R 4	R 5	R 6
そば打ち体験 客が自分で打った そばを自分で食す。	随時実施	随時実施	随時実施
そば道場 毎月2回、そば打ち の技術向上のため にそば打ちを行う。	随時実施	随時実施	随時実施
レディースそば打ち 教室 女性にそば打ちの 技術を習得しても らい各家庭にそば 文化を広げる。	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止	実施	実施
伝承館まつり 地元で採れた新そ ばを「板盛そば」 で3回に分けて提 供するイベント。 また、農産物の販売 や伝承芸能などの 発表も行っている。	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止	第24回 (4年ぶり開催) 令和5年 10月15日(日) 規模縮小し、 約420人	第25回 令和6年 10月20日(日) 約600人
みそ作り教室 伝統的食文化の伝 承と自然食の見直 しのため、麴作り とみそ作りを行う。	実施	実施	実施

3 管理体制及び職員の配置状況

(1) 管理体制

交流促進施設の管理業務は、促進施設条例、同条例施行規則及び関係法令により、特定非営利活動法人村山蕎麦の会に委託して実施した。

(2) 職員の配置状況（令和7年3月31日現在）

統括的に管理する業務責任者（1人）
防火管理者（1人）
常駐職員（3人）

4 収入及び支出に係る決算の状況

交流促進施設の管理業務の収入及び支出に係る決算の状況は、次のとおりである。

(1) 収入の部

(円)

年度	R 4	R 5	R 6
市費 (指定管理料)	14,300,000	14,300,000	14,300,000
利用料金	320,502	282,174	303,962
その他	2,505,360	2,606,607	2,515,938
収入額の合計	17,125,862	17,188,781	17,119,900

(2) 支出の部

(円)

年度	R 4	R 5	R 6
人件費	8,709,165	8,894,009	8,878,021
施設管理費 (内訳)	3,662,170	3,324,599	3,598,542
光熱水費	1,404,733	1,441,710	1,566,670
農園管理費	130,000	130,000	130,000
警備委託費	415,800	418,000	415,800
清掃委託費	836,584	908,380	950,650
修繕費	373,453	28,858	51,700
浄化槽検査費	328,800	191,400	218,200
その他	172,800	206,251	265,522
事務費	1,678,194	1,678,194	1,641,982
事業費 (内訳)	1,401,317	2,000,761	2,105,440
そば文化普及推進事業費	151,233	631,391	795,599
各種団体連携事業費	50,000	106,750	93,500
そば打ち指導委託費	346,000	336,000	284,000
そば打ち原材料費	854,084	926,620	932,341
その他	1,458,412	1,322,512	1,372,550
支出額の合計	16,790,649	17,220,075	17,596,535